

ストップウォッチのJCSS校正

校正結果は、ILAC/APACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 対象測定器

ストップウォッチ



■ 校正範囲及び校正の不確かさ

校正範囲		校正の不確かさ ($k = 2$)
歩度（一日当たりのずれ※1） （水晶発振子の周波数 32.768 kHzのものに限る。）		0.05 s
時間間隔 （押しボタンのオン・オフ時間）	1 s 以上 3 600 s 以下 （600 s 以上は要相談）	0.10 s
時間間隔 （電氣的な信号）※2	1 s 以上 3 600 s 以下	—

※1 一般的に時計の精度は、歩度（日差）であらわれます。歩度とは、24時間測定のずれを表しています。

※2 電氣的な信号による校正は、一般校正となります。

■ 校正手数料

